

財団法人日本地図センター理事長賞



「ぼくが歩いた中山道」
岐阜市立本荘小学校3年
近藤 幹大

深まる地域への愛着、願い

夏休みにじっくりと地域を探検し、自分のテーマと向き合い、地図づくりを行っていくうちに、地域への思いがふくらんでいきます。「私の町には、素敵なところがたくさんあったんだなあ。ますます好きになった。」「昔の人たちの力強さにはかなわないなあ。もっとがんばらなくては。」「この素晴らしい自然を壊したくない。みんなで力を合わせて大切にしたい。そのための対策を自分なりに考えてみた。」など。地図づくりを通して、地域を見る目が変わっていきます。そして、子どもたちの生活の中に、存在感のある地域が根付き、そこに主体的に関わっていくという意志が育っていくのです。その過程が、子どもたちの作品から感じられます。これらが、児童生徒地図作品展の作品の魅力です。

日本地理学会会長賞



「高山自然絵地図」
高山市立山王小学校 3年 翠 野歩

61点の入賞・入選作品は、11月1日から12月27日まで世界分布図センターで展示されました。期間中は多くの人々が鑑賞され、それぞれの努力や工夫にうなずく姿がよくみられました。

また、11月21日には、NHKのニュース番組で

岐阜県地理学会会長賞



「島地区のほうれん草と枝豆地図」
岐阜市立島小学校 4年 市橋 理恵子

岐阜県図書館長賞

- 「環境と人にやさしい路面電車・情報MAP」
岐阜大学教育学部附属小学校 4年 加藤 祐奈
- 「ぼくの町河渡古いものマップ」
岐阜市立合渡小学校 3年 鷲見 泰弘
- 「かくえきていしゃとうきょうゆきちず」
岐阜大学教育学部附属小学校 3年 山田 一貴

奨励賞

- 「世界地図を見よう
エネルギーと環境問題の視点から」
岐阜市立長森南中学校 3年
小林優希・小野木朋美
- 「SOUND MAP」
岐阜市立精華中学校 2年 野村 香純
- 「鷲山本通り歩道車いすMAP」
岐阜市鷲山小学校 5年 堀 大貴
- 「私の家族が13年前に引っこして来た時と
今をくらべてみたよ」
岐阜市立長良東小学校 3年 景山 知依

入賞者へのインタビューや展示作品が紹介されました。

きっと来年度も、見る人の心に作者の思いが伝わるような、素晴らしい地図が多数応募されることでしょう。当センターとしても、地図教室や資料提供などを通して、地図づくりの応援をしたいと思っています。

ただ今、入賞・入選作品61点の写真を収めた作品集を配布しています。ご希望の方は、世界分布図センターまでご連絡下さい。また、ホームページでは、入賞した15点の作品の写真を紹介しています。どうぞ、ご覧下さい。

「<http://www.library.pref.gifu.jp/map/index.html>」